

2017年度 第10回男女共同参画委員会

開催日 2018年3月14日(水) 13:30~15:00 1階多目的ホール

委員 松本副理事長、長里理事、神谷理事、坂井理事、安嶋理事、花田理事、田中理事、
椿原理事、定免執行役員

事務局 組合員活動部野村部長、人事総務部松浦リーダー、機関運営部木下リーダー・辻

1. ミニ学習 (長里理事)・・・新聞報道より

- ・世界経済フォーラム2017の男女格差の国別ランク114位の日本・・・男性記者が各界で活躍する人たちを訪ね、素朴な疑問をぶつけたシリーズ「たぶん、僕らの問題です」。男性の働き方が問題の根幹にあり、働き方とその根底にある意識を変える難しさが指摘されている。一方、ランク上位のスウェーデンは、平等の社会が自然にできたのではなく、試行錯誤しながら作り上げてきたという。
- ・フラリーマンへの厳しい批判・・・仕事が終わっても、家族の待つ自宅に足が向かない父親をフラリーマンと呼び話題になっている。日本では、勤務時間の長さで評価する企業体質と「育児=女性」という考え方が根付いている。こんな社会が、「育児や家事を急にやれと言われてもできない」「仕事を理由に逃げたくなる」というフラリーマンを生み出したのではないか。しかしその陰には、ワンオペ育児に苦しむ人がいる。

男女の格差をどう埋めるかは、敵対視するのではなく、共感の輪を広げ、それをよしとしない裾野を広げていくのが重要ではないか。育児も仕事も頑張る人たちを応援する社会にしていきたい。

2. 報告・確認事項

- ①第5期行動計画(くるみん)・・・第4期行動計画は達成見込み。第5期計画の報告。
- ②第13次中期計画(案)(2018~2020年)・・・人材確保が難しい時代に入り、重要な課題。
- ③行政訪問報告
 - ・千早赤阪村 3月8日(木)・・・4月ホットメール
- ④講演会・・・富田久子先生講演会まとめ
 - 「私らしく！」って、何なん? 2月17日(土) 10時~12時
 - ノバティホール河内長野駅前 参加人数44名
 - ・アンケートからふりかえり・・・参加動機が「富田先生のお話は好評なので是非聞きたい」「本を読んで」など期待が大きく、講演後の評価もその期待を裏切ることなく「期待以上によかった」「もっと聞きたい」など、とても好評で心の元気と栄養をもらえたようだ。

3. 協議事項

- ① 2017年度のまとめと2018年度の計画について
 - ・気づきの活動・広報活動・委員会活動について提案通り方針を確認した。
 - 前年度に引き続き、性別・年齢を問わず互いを尊重し合える社会を願うとりくみとなるよう、

組合員向けの学習会は複数地域で、役職員向けの学習会は継続してとりくむ。広報については組合員、役職員問わず、誰もが目で認識できるものをめざす。

4. その他

スケジュール

- ・ 関西地連主催・・・3/16「男女共同参画学習交流会」
- ・ 行政訪問・・・3/23 柏原市

次回委員会 4月11日（水）13：30～1階多目的ホール